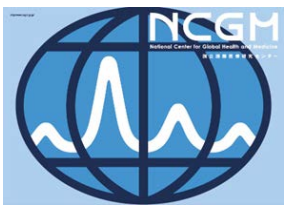


肝炎情報センター活動報告

ー 令和7年度に向けて

国立国際医療研究センター
肝炎・免疫研究センター
肝炎情報センター

考藤 達哉



COI開示

発表者名：考藤 達哉

演題発表内容に関連し、筆頭および共同発表者が開示すべきCOI関係にある企業等として、

- | | |
|--------------|------------------|
| ①顧問： | なし |
| ②株保有・利益： | なし |
| ③特許使用料： | なし |
| ④講演料： | ギリアド・サイエンシズ, GSK |
| ⑤原稿料： | なし |
| ⑥受託研究・共同研究費： | あすか製薬 |
| ⑦奨学寄附金： | なし |
| ⑧寄附講座所属： | なし |
| ⑨贈答品などの報酬： | なし |

令和6年度の活動

肝炎情報センター

- **情報発信**
 - ホームページ・コンテンツの充実（英語版・中国語版）
 - 肝炎医療ナビゲーションシステム（肝ナビ）運用
 - 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業（指定医療機関）への対応
- **連携強化**
 - 拠点病院活動現状調査と結果の共有
 - 拠点病院・自治体・患者団体との意見交換会
 - 肝炎対策地域ブロック戦略会議の開催
- **研修充実**
 - 研修会の充実とアーカイブ資料提供
 - 肝疾患患者相談支援システム運用

肝炎情報センターHP

肝炎情報センターの
ミッション(使命)

連携 — 肝疾患診療連携拠点病院とともに
情報 — 肝疾患診療のソフトウェア・リソース
研修 — 明日の肝疾患診療・相談業務に活かす

拠点病院と相談・支援センターを探す

肝ナビ
ナビゲーションシステム

参加型プログラム
誰でも簡単にできる
肝炎体操
説明用スライド・動画つき

知って、肝炎
PREVENT HEPATITIS: IT'S UP TO YOU

ユーザー別で探す

一般・患者の方へ	
保育関係者の方へ	高齢者施設の方へ
働く方へ	産業保健関係者の方へ
医療関係者の方へ	肝疾患診療連携拠点病院関係者の方へ

カテゴリ別で探す

センターの取り組み	全国の拠点病院の紹介と取り組み
都道府県・市町村の取り組み	病気について
医療・福祉の制度やサービス	日常生活の場での注意点
B型肝炎の母子感染について	厚生労働省からの主要通知・診療ガイドライン等

新着情報

- 厚労省からの通知
- 肝臓学会からの情報提供
- 新薬保険承認情報など

お問い合わせ

お問い合わせ先

お問い合わせ内容

お問い合わせ日時

お問い合わせ先

お問い合わせ内容

お問い合わせ日時

肝炎情報センター
facebook

知って、肝炎
Hepatitis: Think Again

英語版と中国語版公開

拠点病院と肝疾患相談センターHP紹介

- FB/拠点病院の啓発・研修活動紹介
- 肝ナビ
- 現状調査まとめ
- B型肝炎教育資材
- 肝炎体操
- 診療連携班好事例集

肝炎情報センターHP (英語版)

[↑ Top Page](#) > [Our History and future](#)

Our History and future

October 1, 2008, the Hepatitis Information Center established at Kohnodai Hospital, National Center for Global Health and Medicine.

"The Hepatitis Information Center Concept" of 2007 was as follows: In order to promote the standardization of hepatitis treatment and improvement of medical standards nationwide, a system to support regional core centers for is necessary, especially for information dissemination functions, and to do so, the infrastructure should be established. As basic and clinical research on hepatitis is progressing rapidly both in Japan and overseas, this make it more important to create a database of information and update the regularly. In addition, a system to share the accurate information widely should be established.

Based on the above Hepatitis Information Center Concept, the Hepatitis Information Center was established at Kohnodai Hospital, National Center for Global Health and Medicine on October 1, 2008. Its main roles are as follows.

1. Providing information on hepatitis treatment and setting up a website,
2. Supporting the information sharing among the regional core centers,
3. Organizing training sessions for medical staffs at the regional core centers, etc.

The Hepatitis Information Center has played a significant role in promoting the liver disease care system in Japan.

肝炎情報センターHP（中国語版）

肝炎信息中心简介

肝炎信息中心是为了向全国推进肝炎诊疗的均等化以及如何提高医疗水平而于2008年设立的。本中心正在作为都道府县肝炎检查后肝病诊疗体制支援系统而运营。

本中心职能 (1) 支持肝病诊疗合作基地医院间的信息共享 (2) 提供有关肝炎诊疗相关信息 (3) 针对从事肝病诊疗医务人员开办研修会等。

问候语

肝炎·免疫研究中心作为国立国际医疗研究中心研究所的部门之一于2008年设立,2016年5月至今由4个研究部门、1个研究项目和肝炎信息中心组建。

肝炎信息中心是为了向全国推进肝炎诊疗的均等化以及如何提高医疗水平而于2008年设立的。本中心以配置于全国47个都道府县总计70个肝病诊疗合作基地医院(以下简称基地医院)间的合作为根基,被赋予行使(1)提供肝炎诊疗相关信息(2)支持基地医院间的信息共享(3)安排从事肝炎诊疗医务人员、协调员及咨询人员研修等3大重要使命。2016年度以后对肝炎信息中心事业及基地医院事业还进行了重新审视。由此肝炎信息中心被要求与基地医院密切结合以强化整个地区的肝病诊疗网络,并根据基地医院的活动状况提出有关肝炎的相关对策。

针对占慢性肝病大部分比例的丙肝治疗方法已取得巨大进展,丙肝已从“不治之症”成为“可治疾病”。国民皆保险制度和肝炎治疗医疗费补助制度使昂贵的治疗药物也变得触手可得,通过积极引导,在不久的将来可能更大程度地减少肝癌死亡人数。但是,肝病诊疗的课题还尚未被解决。无论病因如何,对于非代偿性肝硬化人士的治疗选择是有限的。另外,即便通过检查被诊断为病毒性肝炎,但推算尚未前往医院就诊的人数全国约有50万人。此未就诊人群中,我们认为应该存在肝癌罹患高风险人士,因此首先有必要积极推动这部分人群前往专门医疗机构就诊。肝炎信息中心为了能更加扩展从接受检查到接受诊察及治疗的渠道,正在努力与基地医院携手合作。

肝炎·免疫研究中心的肝病研究部门正在开展与肝病的诊断和治疗相联合的基础研究及临床研究。我们的目标是通过明确诸如病毒性肝炎、脂肪肝炎、肝硬化、肝癌等肝脏疾病的发病经过及发展机制,以开发新型诊断及治疗方法。我们认为探寻如何将本研究部门和其他机构的研究成果还原给肝病诊疗之道也是肝炎信息中心的重要作用之一。

我们希望肝炎信息中心对于从事肝病诊疗的人士,最重要的是对于罹患肝病的患者及其家属是一个开放式并值得依靠的组织。

肝炎·免疫研究中心 肝炎信息中心主任
(兼) 研究中心主任
(兼) 肝病研究部长
考藤 达哉

肝炎情報センターHP – 主要通知等集約

📖 カテゴリー別で探す	
センターの取り組み	全国の拠点病院の紹介と取り組み
都道府県・市町村の取り組み	病気について
医療・福祉の制度やサービス	日常生活の場での注意点
B型肝炎の母子感染について	関連主要通知・診療ガイドライン等



主要通知等を集約

- ・厚生労働省からの通知
(最新5件表示
過去の通知はリンク先に収納)
- ・日本肝臓学会からの情報
- ・その他のガイドライン 等

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
NCGH 肝炎情報センター

文字サイズ 小 中 大 サイト内検索 検索

🚗 アクセス 🏠 国立国際医療研究センター

国の肝炎総合対策 肝炎情報センターとは ユーザー別で探す **カテゴリー別で探す** 資料庫

📌 トップページ > ユーザー別で探す > 医療関係者の方へ > 厚労省関連通知・診療ガイドライン等についての情報

📌 トップページ > カテゴリー別で探す > 厚労省関連通知・診療ガイドライン等 > 厚労省関連通知・診療ガイドライン等についての情報

👤 ユーザー別で探す

- 一般・患者の方へ
- 保育関係者の方へ
- 高齢者施設の方へ
- 働く方へ
- 産業保健関係者の方へ
- 医療関係者の方へ
- 拠点病院関係者の方へ

📖 カテゴリー別で探す

- センターの取り組み
- 全国の拠点病院の紹介と取り組み
- 都道府県・市町村の取り組み
- 病気について
- 医療・福祉の制度やサービス
- 日常生活の場での注意点
- B型肝炎の母子感染について
- 厚労省関連通知・診療ガイドライン等**

厚労省関連通知・診療ガイドライン等についての情報

- 2024年1月9日 厚生労働省事務連絡「令和6年能登半島地震にかかる災害の被災者に係る公費負担医療の取扱いについて」を掲載しました
- 2024年1月9日 厚生労働省のホームページに「石川県能登地方を震源とする地震に関する情報」が掲載されています
- 2023年10月17日 第31回肝炎対策推進協議会（オンライン [YouTube]）開催について（外部サイトにリンクします）
- 2023年8月22日 厚生労働省事務連絡「欧州及び米国における小児の原因不明の急性肝炎の発生について（保健所における調査の終了、研究班への協力依頼）」を掲載しました
- 2023年3月22日 「職域におけるウイルス性肝炎対策に関する協力の要請について」が発出されました

全て表示

🏠 日本肝臓学会からの情報

- 📄 B型肝炎治療ガイドライン
- 📄 C型肝炎治療ガイドライン
- 📄 肝がん白書
- 📄 肝臓リハビリテーション指針（2023年5月9日掲載）

最新の診療についての情報

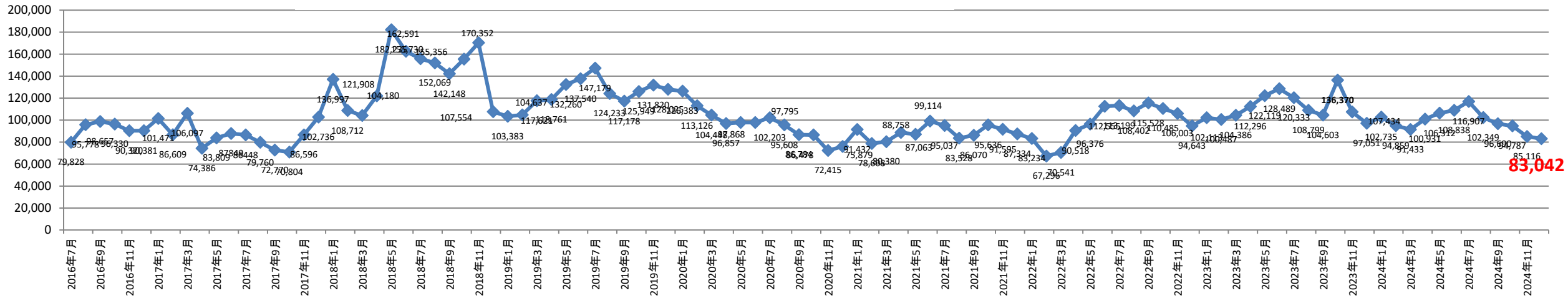
その他のガイドライン

- 📄 患者さん・家族のための「自己免疫性肝炎（AIH）ガイドブック（第2版）」
- 📄 「自己免疫性肝炎（AIH）診療ガイドライン（2021年）」
- 📄 患者さん・家族のための「原発性胆汁性胆管炎（PBC）ガイドブック」
- 📄 「原発性胆汁性胆管炎（PBC）診療ガイドライン（2023年）」

肝炎情報センターHP – アクセス状況

表示回数（ページビュー数）の推移（月単位）

2016.7~2024.12



コンテンツ分析（2024年12月）

	ページ タイトルとスクリーン クラス	表示回数	割合	アクティブ ユーザー	アクティブ ユーザーあたりのビュー	アクティブ ユーザーあたりの平均エンゲージメント時間
1	B型肝炎ウイルス検査について	12606	15.18%	10513	1.20	0分44秒
2	肝硬変	11258	13.56%	9092	1.24	1分09秒
3	B型肝炎	8761	10.55%	7158	1.22	1分17秒
4	C型肝炎	8484	10.22%	7033	1.21	1分04秒
5	急性肝炎	6068	7.31%	4945	1.23	1分04秒
6	C型肝炎ウイルス検査について	3879	4.67%	3287	1.18	0分39秒
7	アルコール性肝障害	3214	3.87%	2504	1.28	1分08秒
8	国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 肝炎情報センター	2385	2.87%	1102	2.16	0分28秒
9	非アルコール性脂肪性肝疾患	2028	2.44%	1599	1.27	1分31秒
10	参加型プログラム 誰でも簡単にできる肝炎体操	1614	1.94%	1061	1.52	0分52秒

疾患情報の充実（2024年度改訂済）

国の肝炎総合対策 肝炎情報センターとは ユーザー別で探す カテゴリー別で探す

↑ トップページ > ユーザー別で探す > 一般・患者の方へ

ユーザー別で探す

- 一般・患者の方へ
- 保育関係者の方へ
- 高齢者施設の方へ
- 働く方へ
- 産業保健関係者の方へ
- 医療関係者の方へ
- 拠点病院関係者の方へ

カテゴリー別で探す

- センターの取り組み
- 全国の拠点病院の紹介と取り組み
- 都道府県・市町村の取り組み
- 病気について

一般・患者の方へ

病気・治療についての相談

- 肝疾患相談・支援センター
- 肝疾患診療連携拠点病院

それぞれの肝臓病についての情報

それぞれの肝臓病についての情報では

- 急性肝炎
- B型肝炎
- C型肝炎
- 非アルコール性脂肪性肝疾患
- アルコール性肝疾患
- 肝硬変
- 肝がん
- その他の肝臓病

執筆者（敬称略・掲載順）

- 八橋 弘
- 茶山 一彰
- 前川 伸哉, 榎本 信幸
- 高橋 宏和, 江口 有一郎
- 考藤 達哉
- 中西 裕之, 安井 豊, 泉 並木

スマホなら現在地から最寄りの病院がすぐに見つかります
※現在位置検索はGPS機能が必要です

対応デバイス
・パソコン
・スマートフォン
・タブレット
・携帯電話(フィーチャーフォン)

肝炎は早期発見が大切です

肝炎ウイルス検査ができる病院をウェブで検索

全国 **27,000** 件以上 ※登録件数は2018年4月時点のものであり順次強化いたします

<https://kan-navi.ncgm.go.jp>

まずは検査から 肝炎検査ができる病院を検索

肝炎医療ナビゲーションシステム

国立地理院のマップ情報が使われています。* マップエンジン (casium) は東京大学・漢道英徳研究室の成果物を拡張使用しております。
* イメージは予告なく変更することがあります。*1 旧式のPCやデバイスの設定環境によりマップが表示されない場合があります。

- 肝炎情報センターHPに設置
- 肝炎ウイルス検査ができる病医院、肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の指定医療機関（1561件、2024/12/1現在）をウェブで検索できるシステム
- 対応デバイスは、PC、スマートフォン、タブレットなど
- GPS機能で、現在地の最寄りの施設を検索可能

全国 肝炎医療ナビゲーションシステム

肝炎は早期発見が大切です! 全国の地図から探す

千葉県 肝炎医療ナビゲーションシステム

このサイトから出来ることと検査のながれ

1. 地図や一覧から検査機関を検索
2. 検索の詳細で検索をステップ
3. 検査

国立国際医療研究センター 肝炎情報センター 厚生労働省

<https://kan-navi.ncgm.go.jp>

肝ナビ サイトリニューアルのご案内

肝ナビで医療機関を検索

「肝ナビ」は肝炎検査・肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業 指定医療機関などを調べることができます。



医療機関を探す

地域一覧 から医療機関を探す

検索対象 検査 肝がん



最終更新:2024年12月21日

フリーワードから医療機関を探す

検査 肝がん

検索

全国地図から医療機関を探す

肝がん・重度肝硬変とは

肝がん及び重度肝硬変（非代償性肝硬変）は、慢性肝炎、肝硬変（代償性肝硬変）を経て進行していく一連の病態の最終段階です。肝がんは再発率が高く、長期的に治療を繰り返すことが多く、また、重度肝硬変では、肝性脳症、食道・胃静脈瘤等の合併症の治療を繰り返すことがあります。



関連機関の種類

肝炎検査・治療等を支援する5つの機関

肝炎検査や治療・支援を行う関連機関は複数あり、それぞれ役割が異なります。どのようなサポートを受けたいかにより受診する機関が異なりますので、肝ナビで検索する際は以下の種類を参考にしてください。また、特定のサポートのみを行っている機関もあるためお住まいの地域の保健所や役所のサイトなども合わせて確認することをおすすめいたします。

肝疾患
診療連携拠点病院

肝疾患
専門医療機関

委託医療機関

指定医療機関

保健所



<主な改訂内容>

- 幅広いユーザーに対応するビジュアル（イラストやフォント）
- GPSによる検索機能を維持しつつ、医療機関をより検索しやすいイラストマップの導入とフリーワード検索の導入
- 表示項目の整理
- 利用端末の多様化によるレスポンシブ化→デスクトップ・タブレット・スマートフォンによる閲覧に最適化したデザインへ

拠点病院ホームページご担当者さまへのお願い

肝炎医療ナビゲーションマップのTop URLが変更となります。

肝ナビのリンクバナーを貼っているご施設におきましてはご変更をお願い致します。

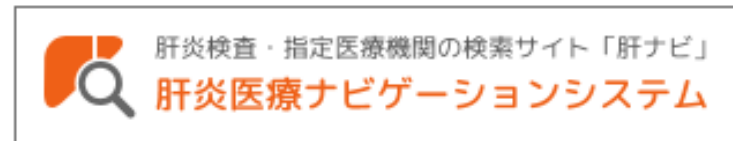
未掲載のご施設においては、リンク設置についてご検討をお願い致します。

- ・トップページ (<https://kan-navi.ncgm.go.jp/>) に設定
- ・サイト名称「肝ナビ」または「肝炎医療ナビゲーションシステム」と明記
※ 1年程度は新しいURLへ遷移するリダイレクトページを掲載します。⇒

300ピクセル×100ピクセル



320ピクセル×60ピクセル

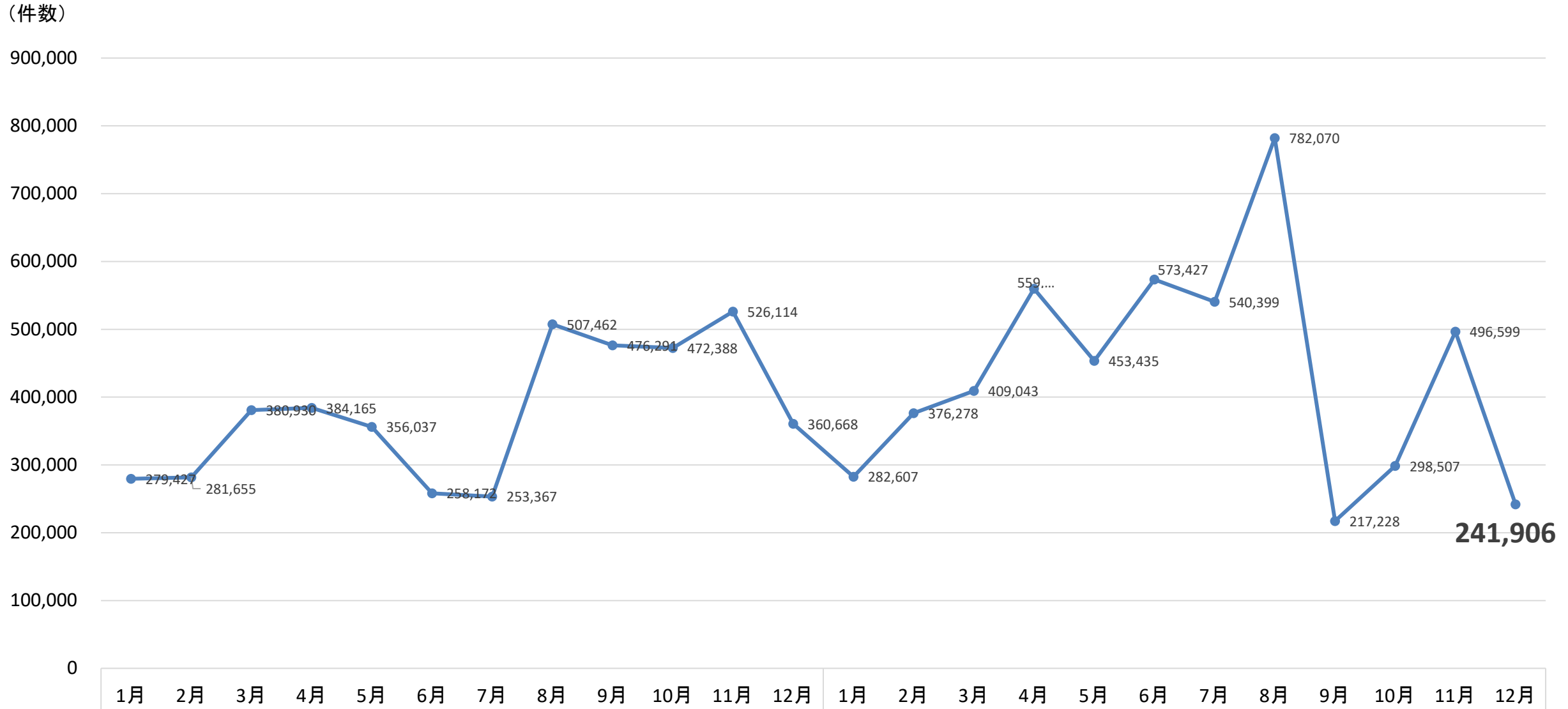


併せて、ホームページ掲載コンテンツの**リンク切れの有無**についてご確認ください。

助成制度の見直しや専門医療機関一覧について、自治体肝炎対策部門のリンク変更に伴いアクセスエラーとなる施設があります（**17/72拠点病院**、均てん化班調べ）

肝炎医療ナビゲーションシステム

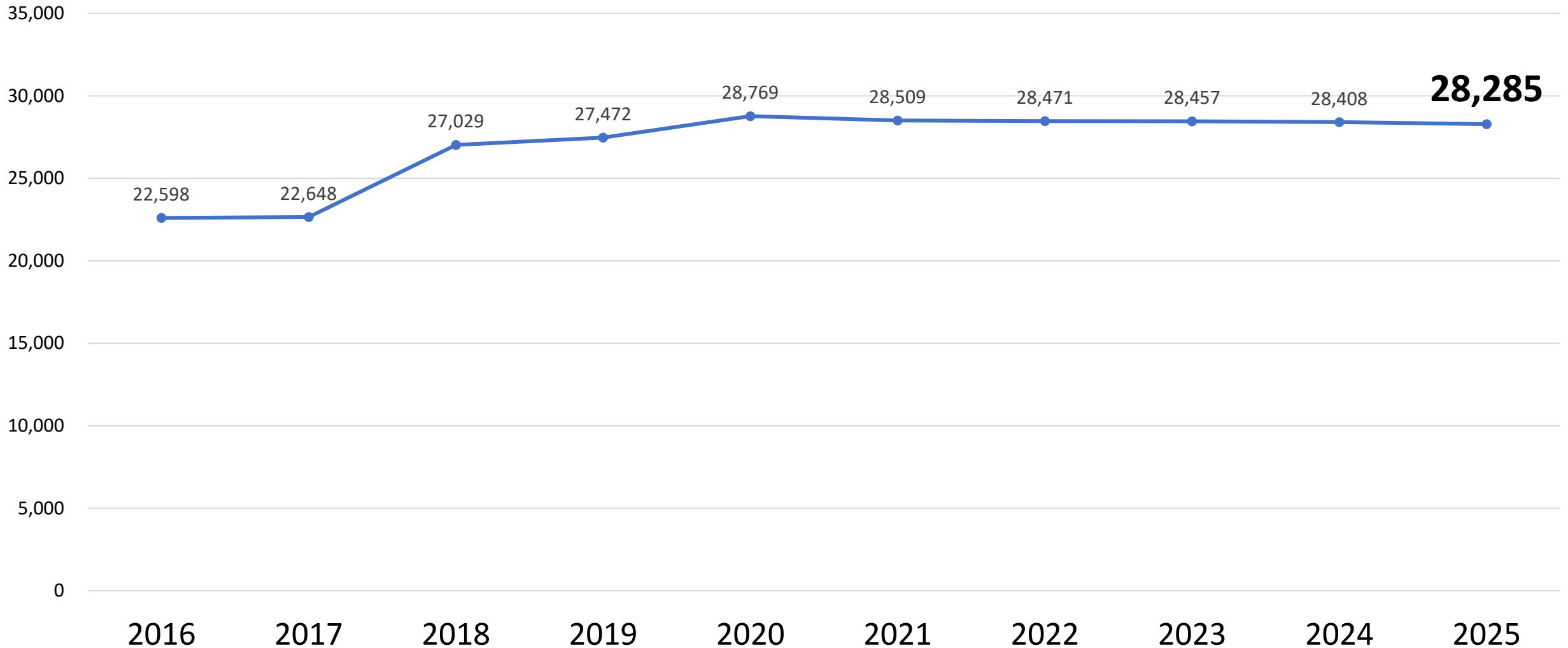
ホームページ アクセス数



肝炎医療ナビゲーションシステム

ウイルス肝炎検査指定医療機関の登録数

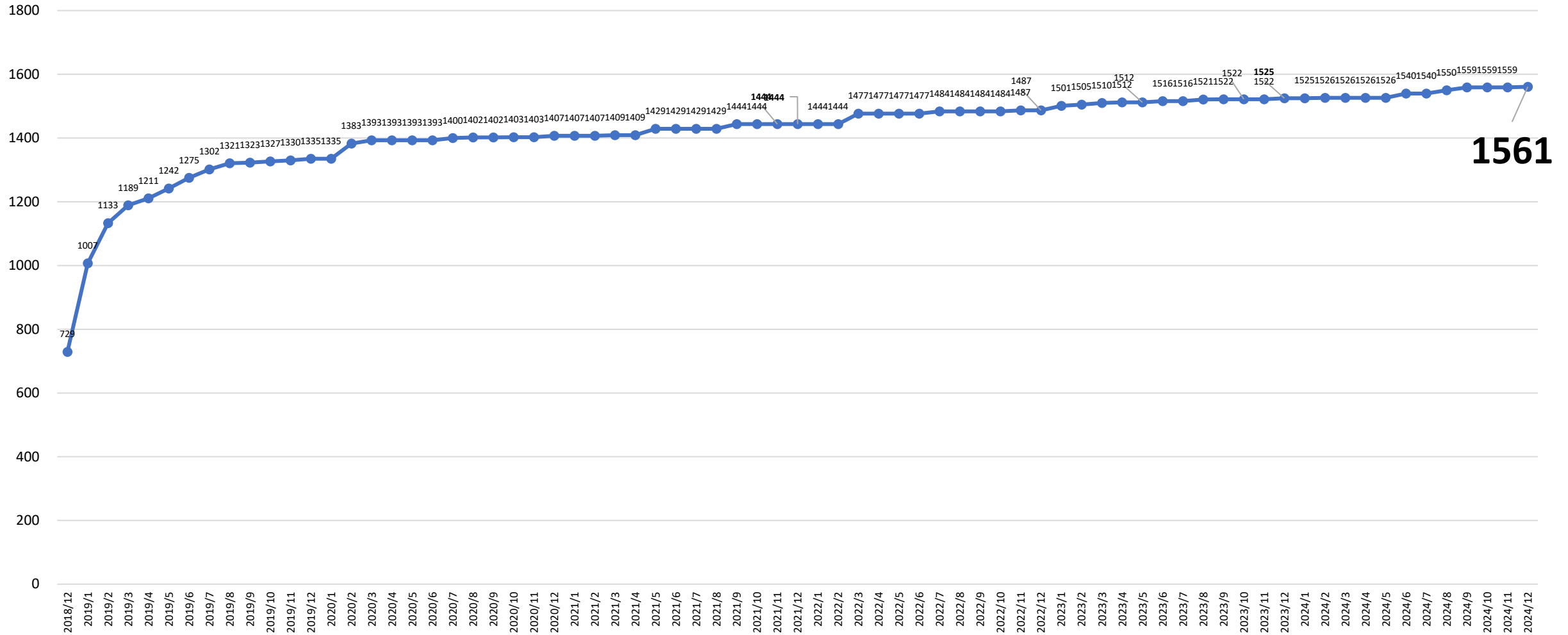
(件数)



肝炎医療ナビゲーションシステム

肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の 指定医療機関登録数

(件数)



令和6年度肝炎対策に係る意見交換会

- **肝炎対策基本指針**（令和4年3月7日改正）第9 その他肝炎対策の推進に関する重要事項（3） 地域の実情に応じた肝炎対策の推進 抜粋
国及び肝炎情報センターは、都道府県間での肝炎医療の均てん化に資するよう、その実施状況に鑑み、適切な情報提供や助言を地方公共団体、拠点病院等に対して行うとともに、**更に必要な意見交換を行うものとする。**
- **肝炎情報センター戦略的強化事業_地域における肝炎対策の評価・連携体制構築支援事業**（令和5年度追加）
肝炎医療の均てん化を図るため、肝炎情報センターが、都道府県における肝炎対策の実施状況を把握し、指標を元にした評価を行うとともに、都道府県が肝疾患診療連携拠点病院や地域の医療機関等との連携体制を構築するための支援を行う。

< 令和6年 >

① 徳島県開催（令和6年5月24日）

- 出席者 16名
肝炎対策推進室、肝炎情報センター、徳島大学病院（拠点病院）、徳島県、協会けんぽ徳島支部、B型肝炎訴訟弁護団、徳島肝炎の会
- 議題
(1) 肝炎対策推進室より開催経緯
(2) 肝炎情報センターより徳島県指標調査結果について
(3) 徳島県における肝炎対策の現況について
(4) 徳島大学病院肝疾患相談室の取組について
(5) 意見交換・初回精密検査・職域での拾い上げについて/肝炎医療コーディネーターと両立支援について/肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の見直しについて



肝炎対策に係る関係者との意見交換会を実施

② 千葉県開催（令和6年9月6日）

- 出席者 19名
肝炎対策推進室、肝炎情報センター、千葉大学病院（拠点病院）、千葉県、B型肝炎訴訟原告団、薬害肝炎原告団
- 議題
(1) 肝炎対策推進室より開催経緯
(2) 肝炎情報センターより千葉県指標調査結果について
(3) 千葉県における肝炎対策の現況について
(4) 千葉大学病院千葉県肝疾患相談センターの取組について
(5) 意見交換：肝炎ウイルス検査陽性者の拾い上げと初回精密検査費用・定期検査費用助成への連携について/肝炎医コーディネーターについて/肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の見直しについて



③ 愛知県開催（令和6年10月21日）

- 出席者 22名
肝炎対策推進室、肝炎情報センター、愛知医科大学病院、名古屋市立大学病院、藤田医科大学病院、名古屋大学医学部附属病院（拠点病院）、愛知県
- 議題
(1) 肝炎対策推進室より開催経緯
(2) 意見交換・肝炎医療コーディネーター養成講習会における県と拠点病院、拠点病院同士の連携の取組について・拠点病院間の情報共有の場について・市民公開講座、肝臓病教室などにおける、拠点病院同士の連携の取組について



令和6年度肝炎対策地域ブロック戦略会議

○参加者：拠点病院、都道府県、**保健所設置市**、肝炎対策推進室、肝炎情報センター

○全国を**6ブロック**に分けて、肝炎対策に係る各地域での課題解決に資する情報提供、連携協力体制構築などに資する会議を開催するもの

○令和6年度開催実績

ハイブリッド（現地+web配信）にて開催

			*オンデマンド視聴者未	
			参加人数* (昨年)	
北海道・東北	令和6年10月28日	秋田拠点センターアルヴェ	72	(70)名
関東信越	令和6年9月26日	ライトキューブ宇都宮	110	(107)名
東海北陸	令和6年10月21日	名古屋コンベンションホール	64	(57)名
近畿	令和6年10月10日	アットビジネスセンターPREMIUM新大阪	93	(89)名
中国四国	令和6年10月15日	テルサ松江	82	(89)名
九州	令和6年10月4日	博多シティ	66	(63)名
			計	487 (475)名

○令和6年度 世話役（敬称略）

後藤 隆（秋田大学医学部附属病院）
森本 直樹（自治医科大学附属病院）
伊藤 清顕（愛知医科大学病院）
朝井 章（大阪医科薬科大学病院）
飛田 博史（島根大学医学部附属病院）
井出 達也（久留米大学病院）

令和7年度 ブロック会議 2024年9月中旬～10月（開催予定）

○令和7年度 世話役（敬称略）

飯野 勢（弘前大学医学部附属病院）
玉城 信治（武蔵野赤十字病院）
中川 勇人（三重大学医学部附属病院）
近藤 雅彦（大津赤十字病院）
藪下 和久（福山市民病院）
馬渡 誠一（鹿児島大学病院）



肝炎情報センター主催研修会

- 連絡協議会参加者向け
- 肝疾患相談・支援センター関係者向け

年2回
年1回

肝炎情報センターHPで
資料公開（研修会アーカイブ）

<連絡協議会参加者向け研修会>

・R6年度第1回：政策研究班からの進行状況の報告

1. 多様な病態に対応可能な肝疾患のトータルケアに資する人材育成及びその活動の質の向上等に関する研究

ロコモディカル総合研究所 所長 江口 有一郎

2. 様々な生活の場における肝炎ウイルス感染者の人権への望ましい配慮に関する研究

国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター/長崎県病院企業団 企業長
八橋 弘

・R6年度第2回：連絡協議会参加者の関心あるテーマ ブロック会議情報共有

1. 脂肪性肝疾患診療は薬物療法の時代に

—最近の話題と食事運動療法進捗状況—（質疑込み 40分）

虎の門病院 肝疾患相談センター長 芥田 憲夫

2. 肝炎対策地域ブロック戦略合同会議の情報共有（55分）

- ・ブロック会議アンケートについて（5分） 肝炎情報センター 是永 匡紹
- ・地方公共団体からの活動事例報告（発表 12分 質疑 3分×2）

～肝炎対策地域戦略ブロック合同会議より～

奈良県 疾病対策課 感染症係 主任主事 坂野 瑞希

島根県 健康福祉部 薬事衛生課 感染症対策係 主任保健師 川瀬 春香

- ・総括&コメント 肝炎対策推進室 B型肝炎訴訟対策室 安田 正人

<肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会>

R6年度：2025/03/01開催予定（現地のみ開催）

2. 講義（13時5分～）

- ・「肝炎総合対策について」（20分）

肝炎対策推進室 室長補佐 清野 宗一郎

- ・「ウイルス肝炎治療の要点ーガイドラインの Update を中心に」（20分）

肝炎情報センター長 考藤 達哉

- ・肝炎情報センター研修会事務局からのお知らせ

～肝疾患相談・支援センター向け関係者にお伝えしたいこと～（20分）

肝炎情報センター室長 是永 匡紹

4. グループワーク（14時20分～）

- ・グループワークの進め方（5分）

肝炎情報センター上級研究員 竹内 泰江

- ・テーマから導く質問抽出/回答案の検討（60分）

5. グループ発表（15時40分～）

- ・発表（グループ代表 1名が ppt 使用） 各グループ発表+質疑応答 5分以内

肝疾患診療連携拠点病院の現状調査

肝疾患診療連携拠点病院の現状調査

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター

○令和5年度分につき、令和6年7月に調査し72拠点病院から回答を得た（一部、未回答項目あり）。

○過去の調査結果との比較も行った。

平成21年度（平成22年5月に調査）	: 55病院から回答
平成22年度（平成23年7月に調査）	: 66病院から回答
平成23年度（平成24年12月に調査）	: 70病院から回答
平成24年度（平成25年12月に調査）	: 70病院から回答
平成25年度（平成26年10月に調査）	: 70病院から回答
平成26年度（平成27年9月に調査）	: 70病院から回答
平成27年度（平成28年7月に調査）	: 70病院から回答
平成28年度（平成29年7月に調査）	: 70病院から回答
平成29年度（平成30年7月に調査）	: 70病院から回答
平成30年度（令和元年7月に調査）	: 71病院から回答
令和元年度（令和2年7月に調査）	: 71病院から回答
令和2年度（令和3年7月に調査）	: 71病院から回答
令和3年度（令和4年7月に調査）	: 71病院から回答
令和4年度（令和5年7月に調査）	: 72病院から回答
令和5年度（令和6年7月に調査）	: 72病院から回答

調査項目（全92項目*）

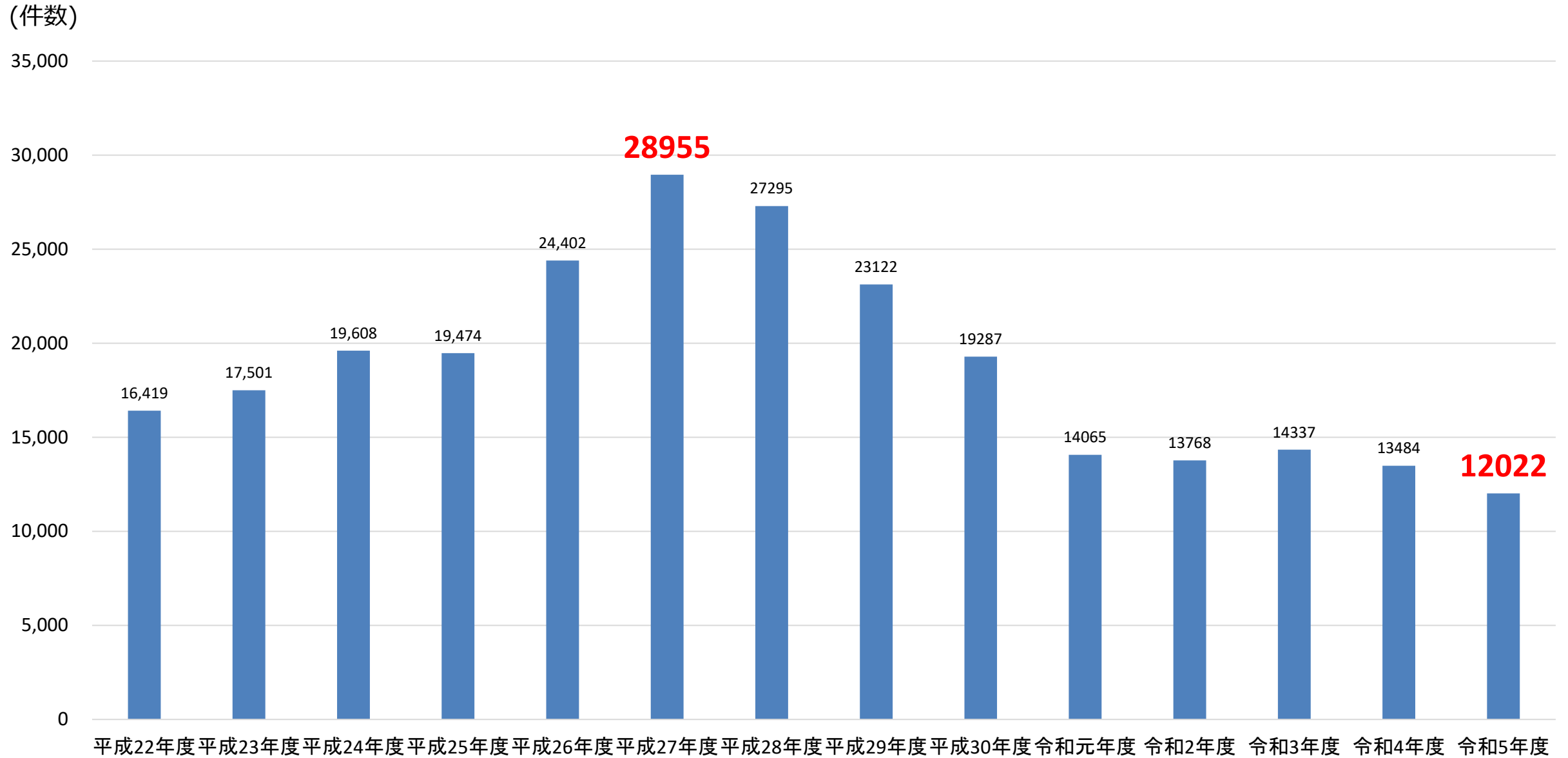
*平成27年度以前は全37項目

◎ 調査項目の概要

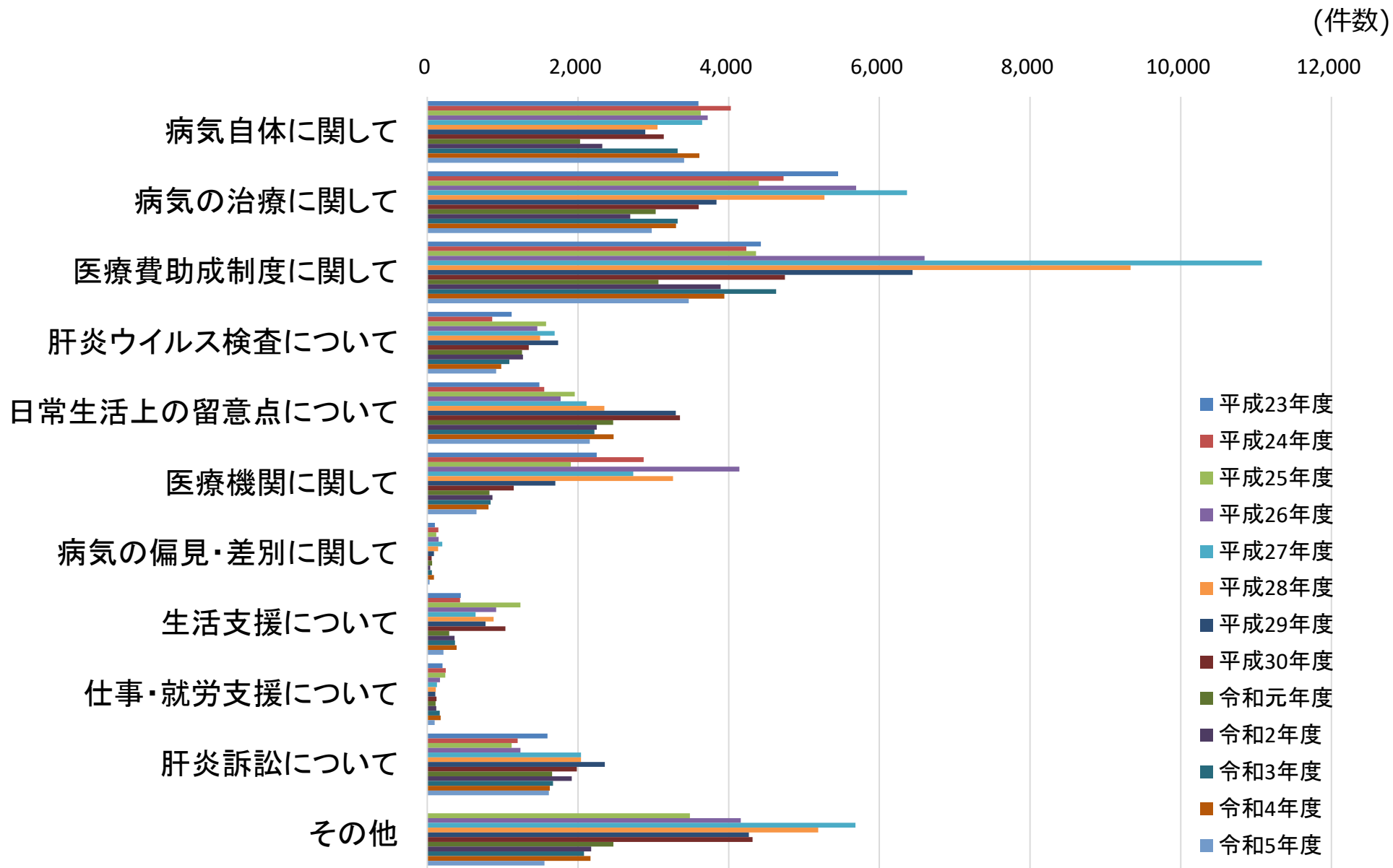
- 1) 施設に関する基本情報・・・HPの有無、専門医数
- 2) 患者支援・・・相談支援センター、肝臓病教室、家族支援講座、就労支援、肝炎医療コーディネーター
- 3) 研修事業・・・連絡協議会、医療従事者研修（肝炎専門、一般）
- 4) 啓発事業・・・市民公開講座、その他の啓発（ポスター、イベントなど）
- 5) その他・・・クリニカルパス、陽性者アラートシステム他

1. 市民公開講座	
1) 市民公開講座の実施	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
「あり」にチェックした場合、その実績	
	①実施回数：（ ） 回/平成30年度1年間
	②参加者総数（のべ）：（ ） 人/平成30年度1年間
	③参加者： <input type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> かかりつけ医・開業医 <input type="checkbox"/> 事業主（担当者含む） <input type="checkbox"/> 一般企業・保険組合 <input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 患者・患者家族 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	④告知・広報の方法： <input type="checkbox"/> 貴施設のHP <input type="checkbox"/> 院内掲示板上に掲示 <input type="checkbox"/> 病棟や外来診察室で告知・広報 <input type="checkbox"/> 医師会に周知依頼 <input type="checkbox"/> 都道府県に周知依頼 <input type="checkbox"/> その他（ ）
上記で「あり」をチェックした場合、以下について教えてください	
	①他の団体との共催等の有無： <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 「あり」の場合その団体： <input type="checkbox"/> 市区町村 <input type="checkbox"/> 都道府県医師会 <input type="checkbox"/> 市区町村医師会（都市区等医師会） <input type="checkbox"/> その他（ ）
	②市民公開講座の効果： <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> わからない 「あり」の場合その内容： 記載例） 相談件数が増えた、電話問い合わせが増えた、受診患者が増えた、紹介患者数が増えた、等 ← 本文を削除して記載してください

相談件数の変化

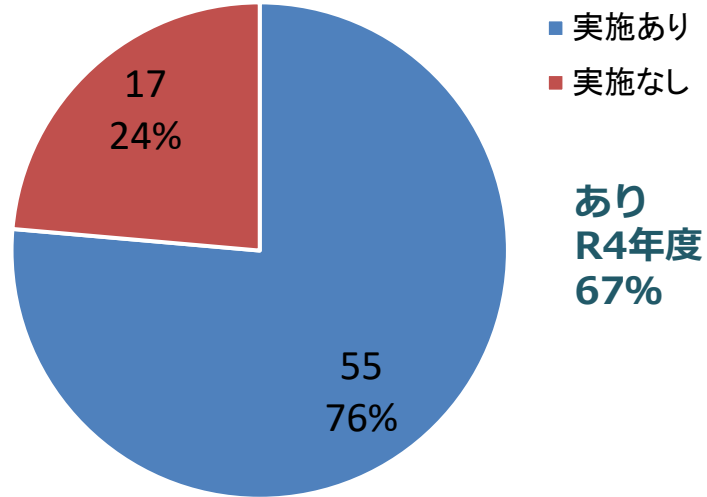


相談件数・内容の変化

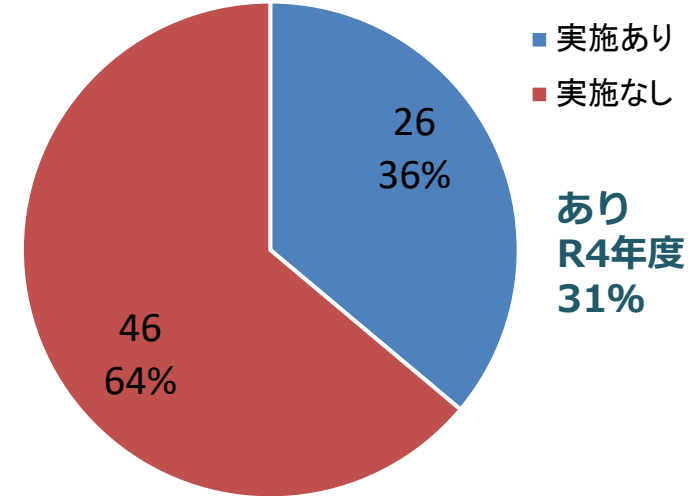


患者支援事業の実施（相談支援を除く）

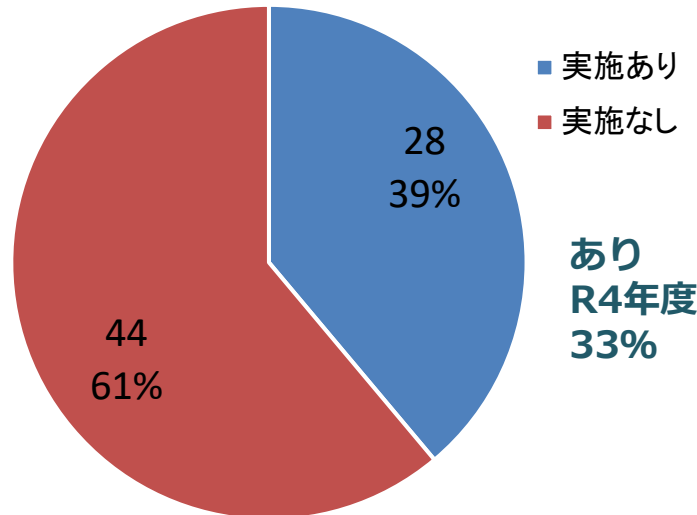
肝臓病教室



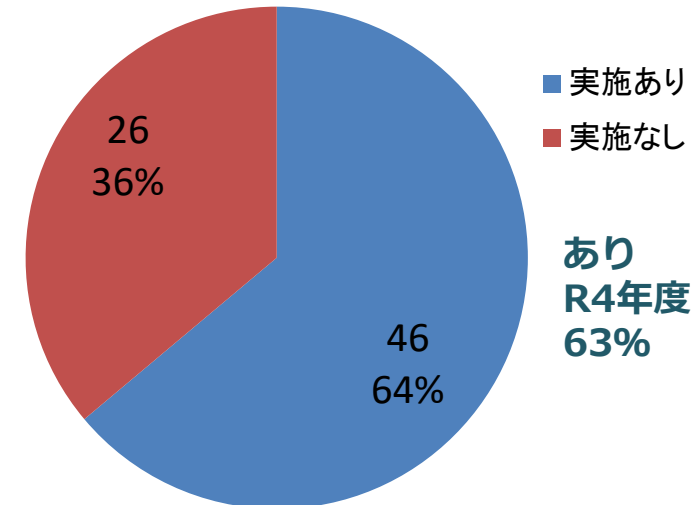
家族支援講座



就労支援モデル事業

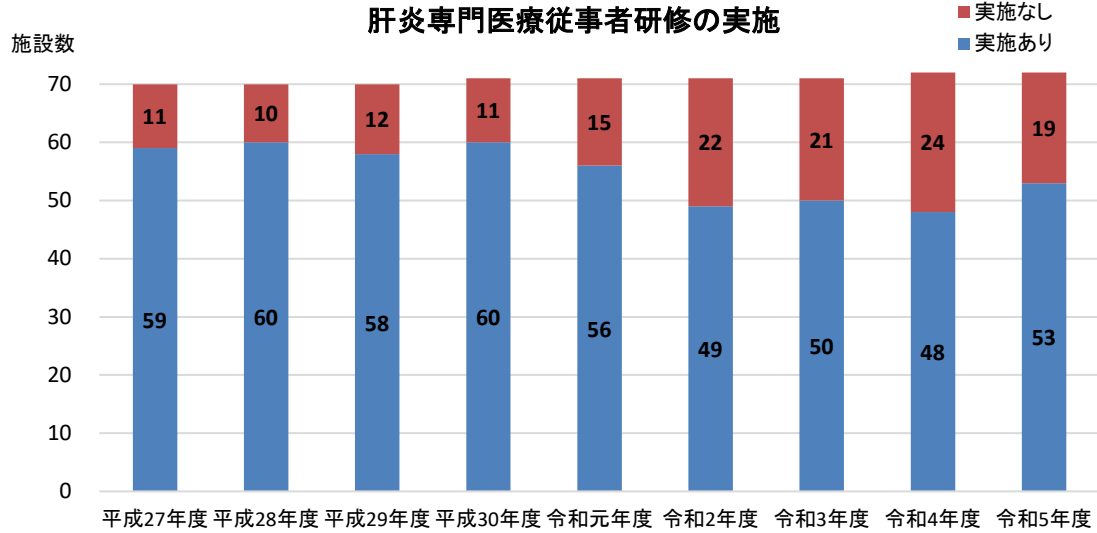


コーディネーター養成

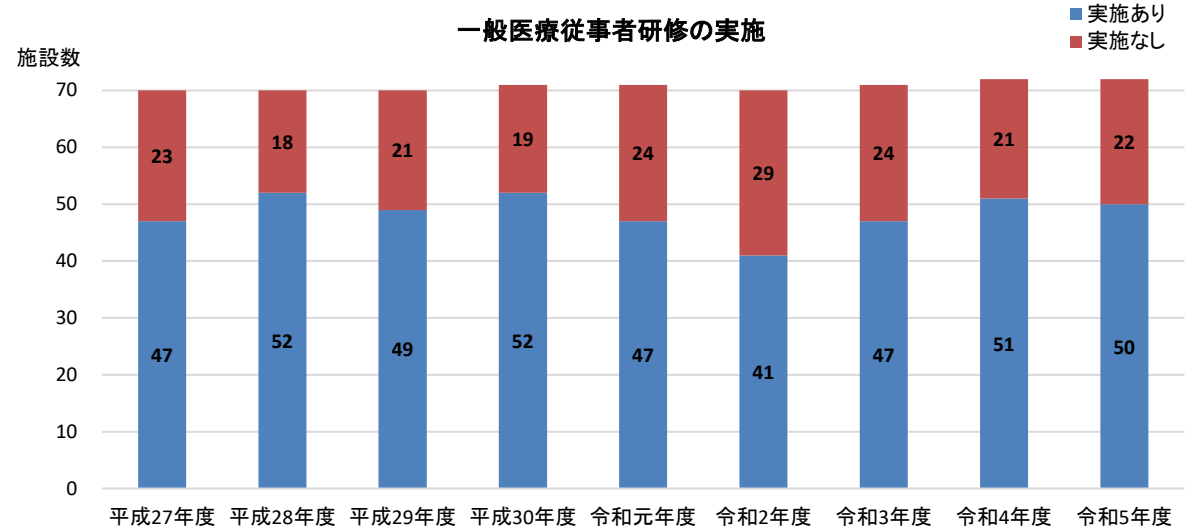


研修・啓発事業

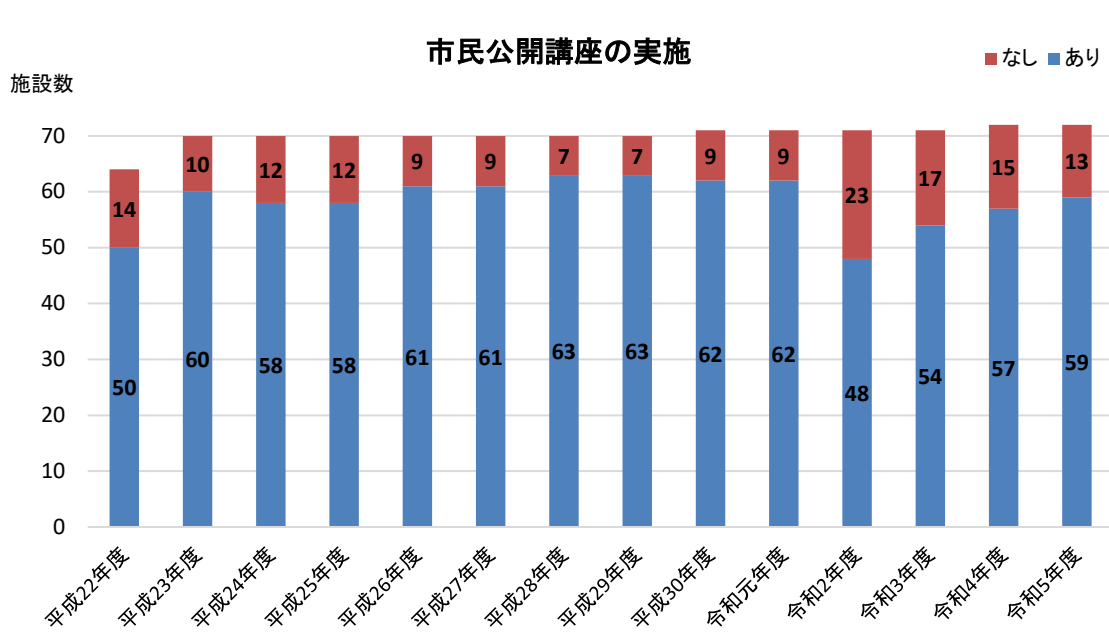
肝炎専門医療従事者研修の実施



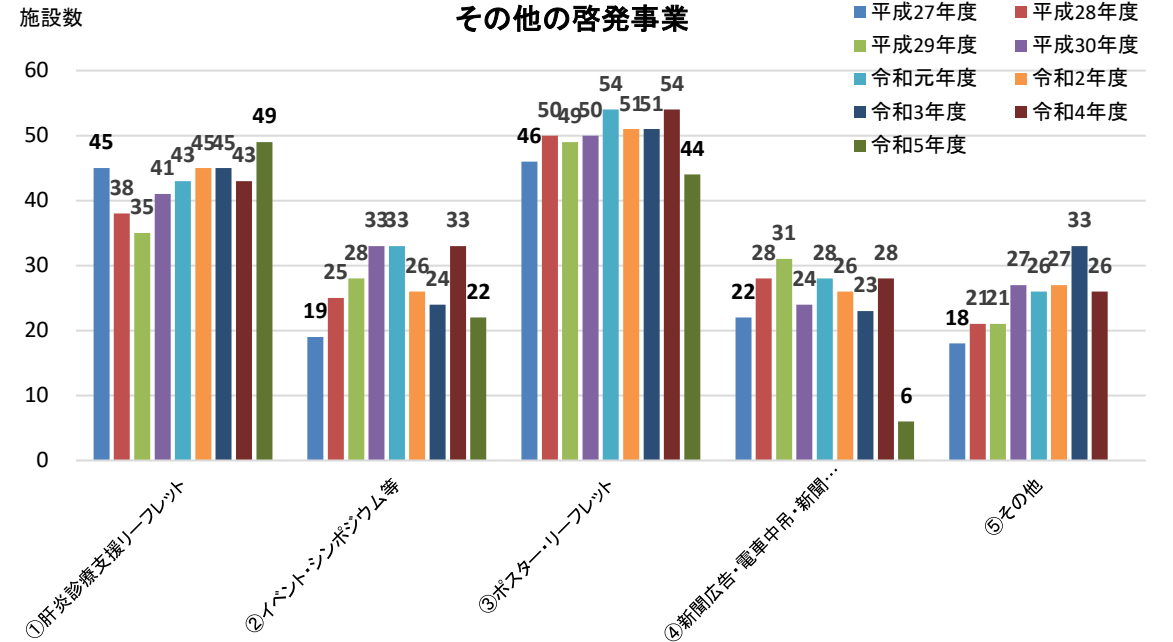
一般医療従事者研修の実施



市民公開講座の実施

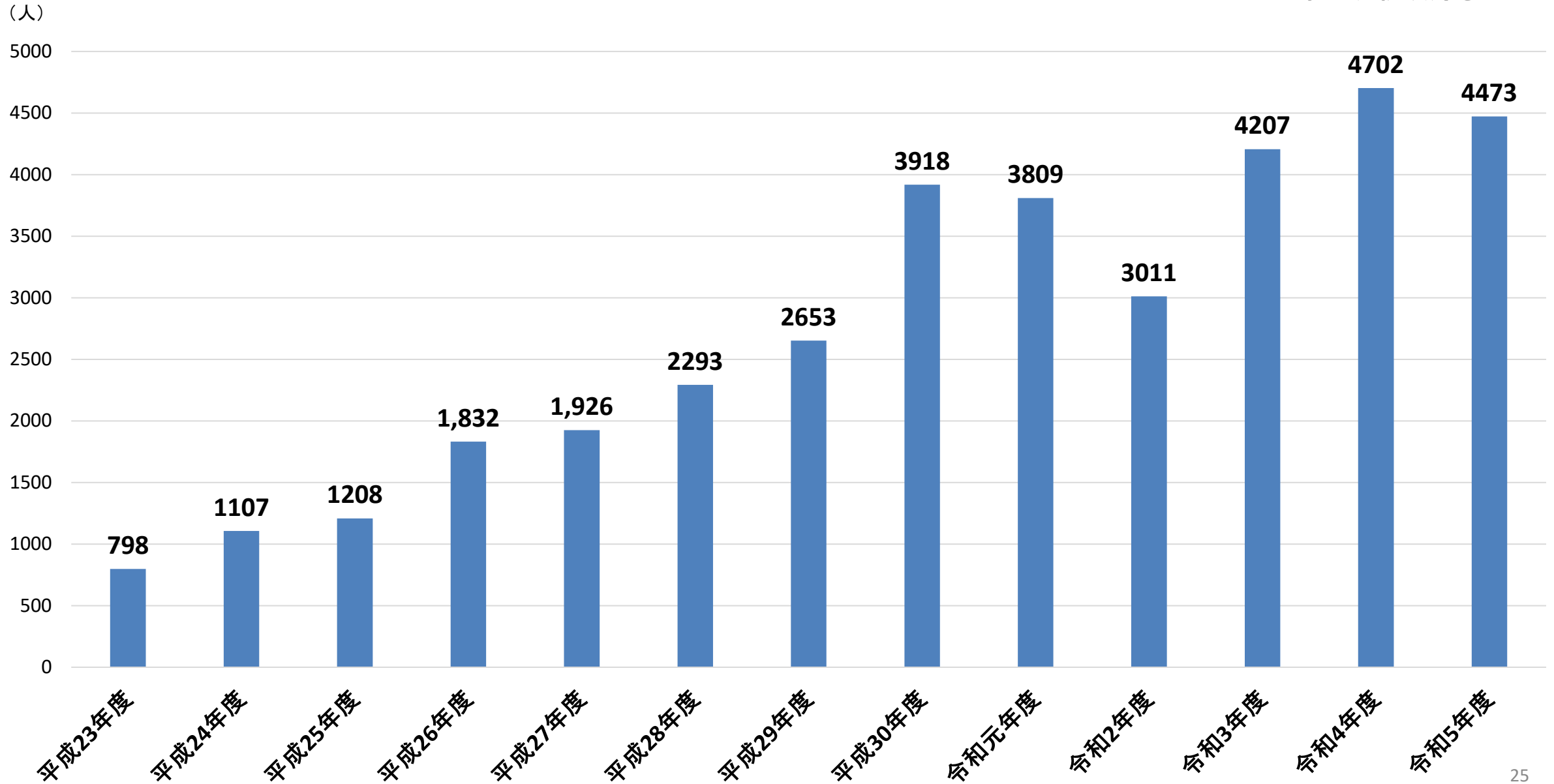


その他の啓発事業

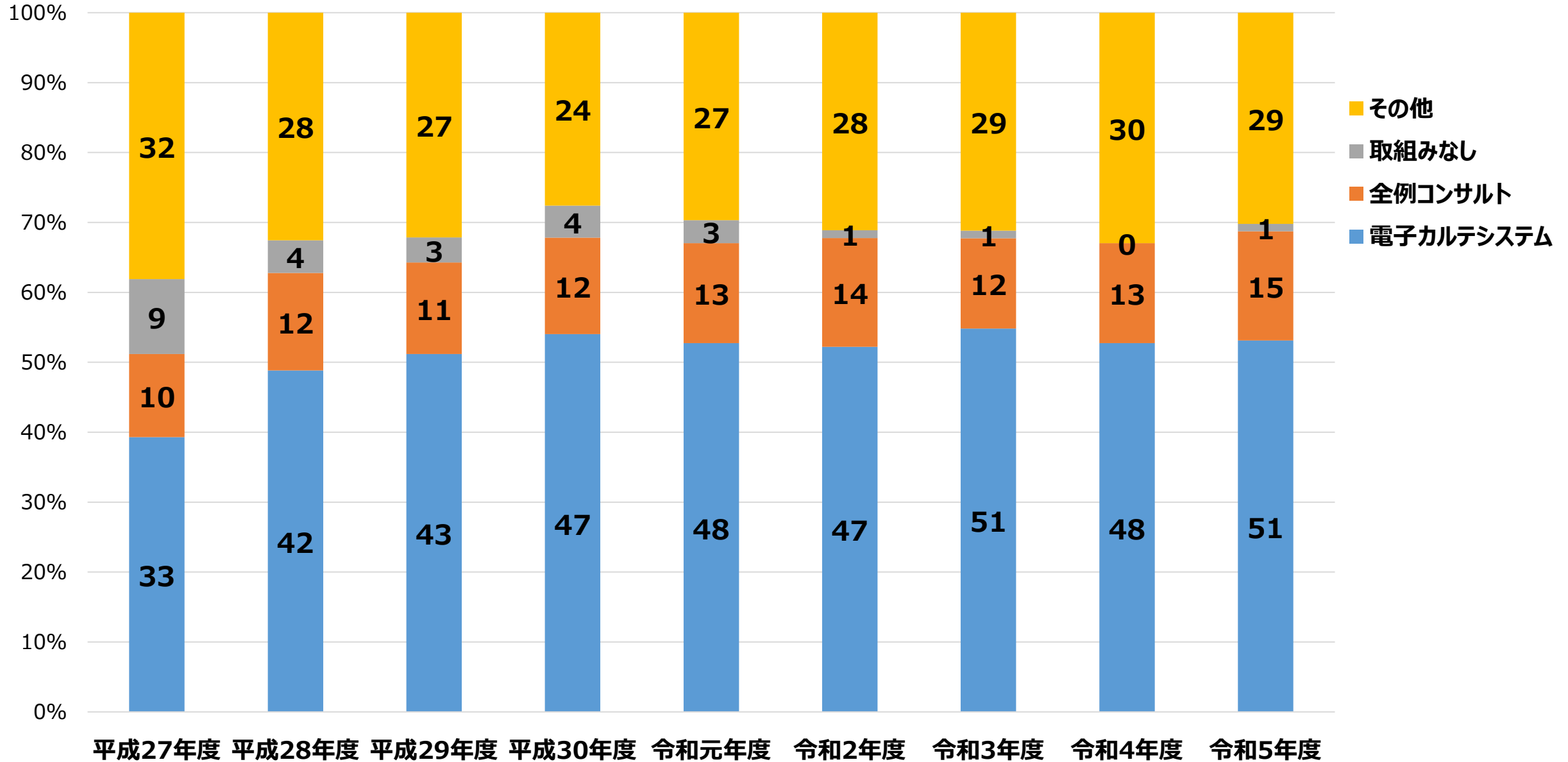


コーディネーター養成人数*

*拠点病院以外も含



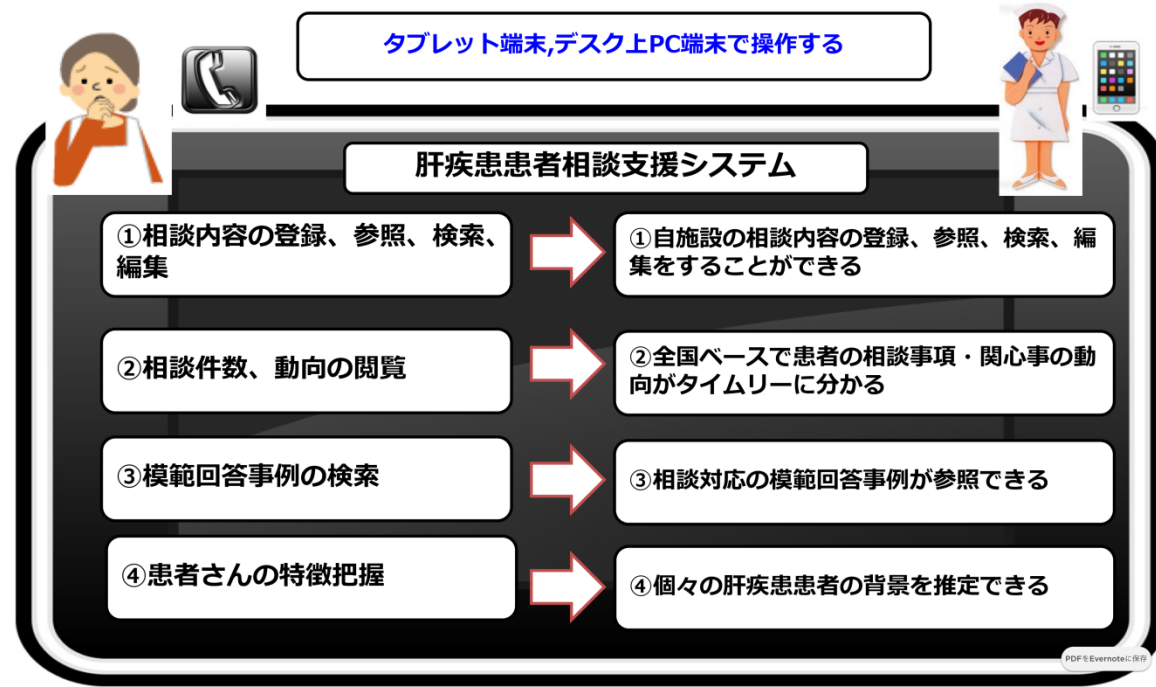
肝炎ウイルス陽性者 注意喚起・受診勧奨



肝疾患患者相談支援システム

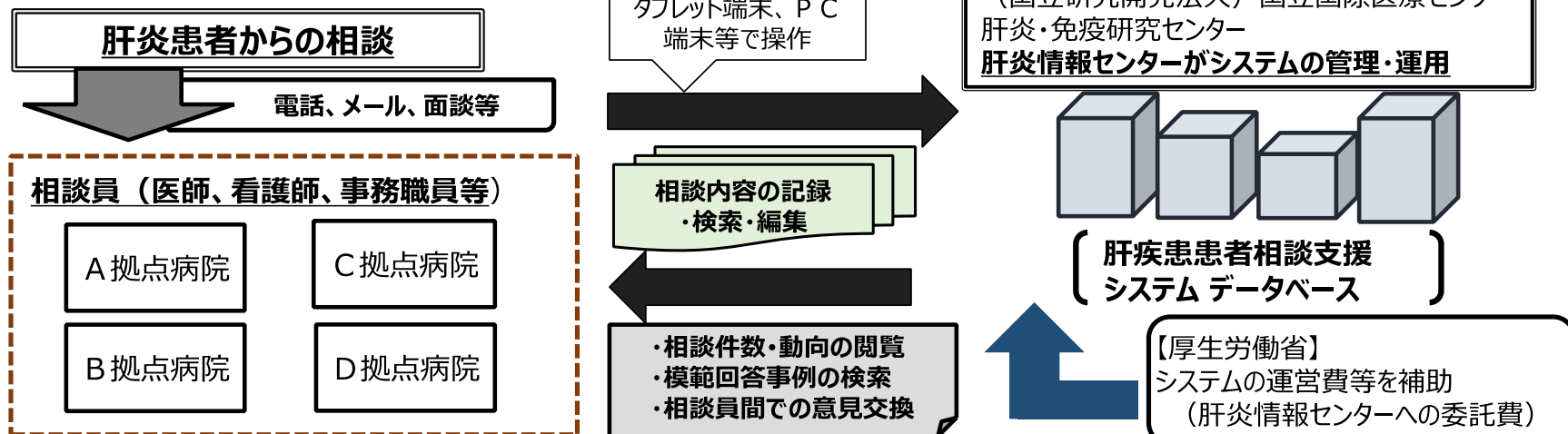
- H30年度導入済
- 拠点病院相談員利用
- 相談件数・内容登録
- 拠点病院現状調査として活用
- 困った事例の相談
- 好事例の紹介
- マンスリーレポート

肝疾患患者相談支援システムの概要



平成28年度第1回医師向け研修会資料（八橋 弘先生）

■ 主な関係者と役割



平成29年度肝炎対策地域ブロック会議資料

「肝炎すごろく第3版」

— 遊びながら（短時間で）肝臓に良い行動や知識を学べる資料

遊び方

カードの準備 カードを箱から取り出して
まぜてます

クイズカードは
クイズ面に
クイズ面を
クイズ面に
クイズ面を

肝炎ウイルスリスクカード
はシャッフルしておく

ルール

サイコロをふって進みます
各マスでは以下の指示に従います

+1 肝臓にいいこと

+1 マスの数字
+1-1枚ゲット
-1-1枚する

+1 脂肪カードを
手札に加える

+2 アルコール
カードを手札
に加える

? クイズに回答
正解すると
レバーコイン
1枚ゲット

+1 肝炎ウイルスの
感染リスクに
なる行動

STOP 肝臓を守る行動を
自分で選ぶ

肝炎すごろく

スタート!
全てのプレイヤーに
レバーコインを5枚配る
肝臓の健康度
多い人が勝ち! **+5**

脂肪やアルコール、ウイルス感染などのリスクを
くりくりあげ、健康な肝臓を維持しながらゴールを
目指しましょう! (推奨プレイヤー数: 2-4人)

肝炎医療コーディネーターに出会う
肝炎予防の啓発
肝炎治療の説明
肝炎検診の紹介
肝炎医療についての知識を得る。肝炎医療コーディネーターを手札に加える

肝臓検査ルート
じっくり
ザクザク
日常ルート

肝炎ウイルス検査
手札の肝炎ウイルスリスクを全ておもて面に
✓ B型肝炎ワクチンカードをもつ人は
「B型肝炎」を手札から捨てる
✓ 残ったウイルスリスクの結果を見て
それぞれのルートに進む

診察を受ける?
以下のどちらかを選ぶ

サボる (見逃さない)
レバーコイン2枚
を捨て、日常ルート
へ1マス進む

はい (受診する)
肝炎検査ルート
を続ける。肝炎医療
コーディネーターが
手札にあればレバー
コイン1枚ゲット

治療中
ウイルス性肝炎を飲み
薬で治療する。
手札の脂肪カードを
全て捨てる。

定期検診の勧め
肝がんの早期発見のため、定期検診を勧められた。肝臓の定期検診
を手札に加える

脂肪肝 発症!?
脂肪・アルコールが
合計2枚以上のプレイヤーは
レバーコインを2枚失う

**肝臓医療コーディネーターに
脂肪肝について相談**
下のどちらかを選ぶ

食生活改善 何もしない
サイコロをふって出
た目の枚数の脂肪か
アルコールを捨てる
※組み合わせでもよい
(例) 脂肪1とアルコール2

**もう一度サイコロ
をふって進む。**

脂肪肝 発症!?
脂肪・アルコールが
合計2枚以上のプレイヤーは
レバーコインを2枚失う

肝がん 発症!?
手札のウイルスリスクのおもて面を
確認し、脂肪ありまたは
脂肪・アルコールが合計3枚以上の
人はレバーコインを5枚失う

ゴール!
先着ボーナス 若い順に応じてレバーコインをゲット!

1歳 **+5**
2歳 **+3**
3歳 **+1**
4歳 **+0**

手札チェック あてはまったらレバーコインを捨てる

脂肪・アルコール
合計3枚以上 **-1**

肝炎ウイルスリスク
B型肝炎あり **-1**

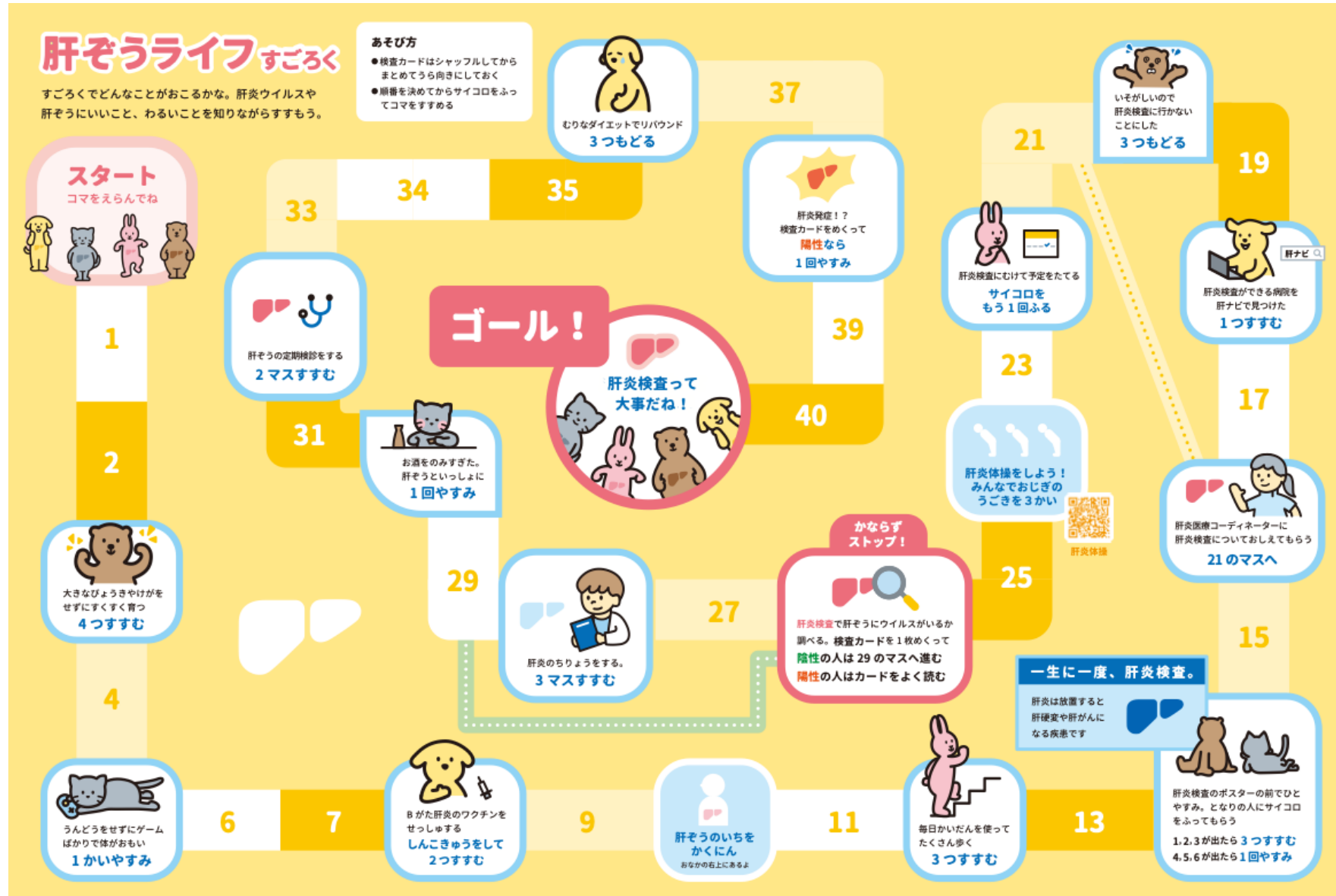
肝炎ウイルスリスク
C型肝炎あり **-1**

みんながゴールしたらレバーコインの数を比べてみましょう

提供：厚労省政策研究班（拡充班・均てん化班）

ご希望の方は、肝炎情報センターまでお問い合わせください。

「肝ぞうライフすごろく」 — 子どもが遊びながら肝臓に良い行動や知識を学べる資材



令和7年度の活動

肝炎情報センター

- 情報発信

ホームページ・コンテンツの充実（英語版・中国語版）
肝炎医療ナビゲーションシステム（肝ナビ）運用
肝がん・重度肝硬変
への対応

- 連携強化

拠点病院活動現状
拠点病院・自治体
肝炎対策地域ブ

- 研修充実

研修会の充実とアーカイブ資料提供
肝疾患患者相談支援システム運用

- 肝炎情報センターHP
- 肝ナビ
- 相談支援システム
- 肝炎医療コーディネーター用
啓発資材の提供

積極的なご利用をお願いいたします。
ご要望やご意見, お待ちしております。

令和6年度肝炎対策地域ブロック戦略会議

○参加者：拠点病院、都道府県、**保健所設置市**、肝炎対策推進室、肝炎情報センター

○全国を**6ブロック**に分けて、肝炎対策に係る各地域での課題解決に資する情報提供、連携協力体制構築などに資する会議を開催するもの

○令和6年度開催実績

ハイブリッド（現地+web配信）にて開催

***オンデマンド視聴者未**

参加人数* (昨年)

北海道・東北	令和6年10月28日	秋田拠点センターアルヴェ	72	(70)名
関東信越	令和6年9月26日	ライトキューブ宇都宮	110	(107)名
東海北陸	令和6年10月21日	名古屋コンベンションホール	64	(57)名
近畿	令和6年10月10日	アットビジネスセンターPREMIUM新大阪	93	(89)名
中国四国	令和6年10月15日	テルサ松江	82	(89)名
九州	令和6年10月4日	博多シティ	66	(63)名
			計	487 (475)名

○令和6年度 世話役（敬称略）

後藤 隆（秋田大学医学部附属病院）
 森本 直樹（自治医科大学附属病院）
 伊藤 清顕（愛知医科大学病院）
 朝井 章（大阪医科薬科大学病院）
 飛田 博史（島根大学医学部附属病院）
 井出 達也（久留米大学病院）

